やさシティ、まつど。
matsudo

松戸市報道資料
令和８年１１月６日

HAGISO代表・宮崎晃吉氏をゲストに迎えたイベント
ながるるのまなびば「個性的なお店のつくり方、つづけ方講座」

松戸駅周辺の良好な都市空間の形成を目指す「坂川ながるるプロジェクト」の一環として、最小文化複合施設「HAGISO」（東京都台東区）などを手がける建築家・宮崎晃吉氏をゲストに迎え、小商いや出店から地域での個店化・拠点化を目指すためのヒントを学ぶ『ながるるのまなびば「個性的なお店のつくり方、つづけ方講座」』を開催します。

日時　令和８年１１月２４日（火）１９時～２１時
会場　Spread Rui-cafe&bar- 〒271-0092 千葉県松戸市松戸１８７３
内容　本企画の最大の特徴は、単なる座学にとどまらず、学びから実践までが直結したプロジェクト設計にあります。前半は、人が集まり話題となるお店のつくり方や続け方を直接学びます。後半には、その学びを活かして参加者自身のコンセプトや事業設計のシミュレーション・講評を行う実践的なワークショップを実施し、小商いから「個店化」に向けた具体的な視点を得ることができます。さらに、ここで生まれたアイデアは、プロジェクト内の「作戦会議」を通じて具体化し、実際の広場を使った「あそびば」で小さく試すことが可能です。出店から個店化、そして活動の拠点づくりへ進む担い手を、実践の場まで継続的に後押しします。
対象　将来お店を持ちたい方/イベント出店をやってみたい方/現在お店を経営しながら複数店舗出店を検討する方等
定員　先着４０名
申込方法　申し込みフォーム
電話：０４７－３６６－７０８６（松戸駅周辺整備振興課）
メール：info@omusubi-estate.com
費用　無料
主催者　有限会社トノコーポレーション

「坂川ながるるプロジェクト」について

過年度に整備した春雨橋親水広場や現在事業中の坂川散策路の整備効果を高めるとともに、松戸駅周辺の良好な都市空間の形成を目指しています。同エリアを舞台に“個店、活動、交流”といった多様な「豊かさ」を提示するイベントを継続的に開催しながら、恒常的なにぎわいがある空間となるための仕組みづくりを行い、持続的な運営を目指すプロジェクトです。

申し込みフォーム　公式ホームページ　公式X（旧Twitter）　公式Instagram

【本件に関する問い合わせ先】
〒２７１－８５８８　千葉県松戸市根本３８７－５
松戸市　都市再生部　松戸駅周辺整備振興課
☎０４７－３６６－７０８６　ＦＡＸ０４７－７０４－４０５０
✉ mcms@city.matsudo.chiba.jp

ながるるの
まなびば

坂川ながるる
プロジェクト



個性的なお店のつくり方、つづけ方講座

いつか自分のお店を持ってみたい方、イベント出店から次を模索中の方、お店を営みながら新たな可能性を探っている方。
商いの形はそれぞれですが、「自分らしいお店」を育てるヒントを探しに、気軽にお越しください。

自分のお店を持ちたい人 あつまれ〜！

- ☑ 将来お店を持ちたい方 / やってみたい方
- ☑ 将来お店を持つか、イベント出店などで小さく試してみたい方
- ☑ 現在お店を経営しながら複数店舗出店を検討する方



ゲスト

株式会社HAGISO 代表取締役

宮崎 晃吉さん

群馬県前橋市生まれ。2011年より独立し建築設計やプロデュースを行うかたわら、2013年より、自社事業として東京・谷中を中心エリアとした築古のアパートや住宅をリノベーションした飲食、宿泊事業を設計および運営している。hanareで2018年グッドデザイン賞金賞受賞/ファイナリスト選出など。

11月24日(火) 19:00~21:00

場　所：Spread Rui-cafe&bar-
千葉県松戸市松戸１８７３（JR 常磐線松戸駅徒歩約 6 分）

参加費：無料

定　員：40 人

お申し込み

イベントのお申し込みは、QRリンク、もしくは
下記の電話やメール等でも受付しています。

イベントに関するお問い合わせは、公式サイト・もしくは下記の電話やメール等でも受付しています。

主催者:有限会社トノコーポレーション（omusubi 不動産）

お問い合わせ:047-366-7086（松戸市都市再生部松戸駅周辺整備振興課 ※平日 8:30-17:00) FAX:047-710-0629/ info@omusubi-estate.com（omusubi不動産 ※定休日：日・水）

NEWS RELEASE

2026年11月6日
有限会社トノコーポレーション

HAGISO代表・宮崎晃吉氏登壇！
「ながるるのまなびば」で個性的なお店のつくり方を学ぶ
11月24日（火）松戸にて開催

有限会社トノコーポレーション（屋号：omusubi不動産）は、千葉県松戸市の委託を受けて実施している「春雨橋親水エリア運営基盤整備業務（通称：坂川ながるるプロジェクト）」において、2026年11月24日（火）に、ながるるのまなびば「個性的なお店のつくり方、つづけ方講座」を開催いたします。今回、最小文化複合施設「HAGISO」などを手がける宮崎晃吉氏をゲストに迎え、小商いや出店から地域での拠点化を目指すためのヒントを参加者とともに学びます。



春雨橋親水広場のすぐそばを流れる坂川は、地元有志の長年にわたる活動によって美しさを取り戻し、令和5年度には「かわまち大賞」を受賞しました。松戸駅から歩いてすぐの場所で日常的に自然を感じられるこの美しい水辺を舞台に、本プロジェクトでは市民の皆さまの「やってみたい」という想いを形にし、持続可能なまちの変化を促す実験を続けています。現在、広場を使ったマーケット企画など、プロジェクト参加者が主体となった活動が少しずつ芽吹き始めています。まちをつくるのは「そこにいる人たちの生活や活動の積み重ね」です。

今回は、これまでに生まれた日常の「好き」や小商いの種をさらに育み、地域における「個店化」や「活動の拠点づくり」へとつなげていくことを目指します。参加者の想いが共感する仲間と出会い、やがてまちの個性や新しい文化として定着していく未来に向け、本企画を実施いたします。

本企画の最大の特徴は、単なる座学にとどまらず、学びから実践までが直結したプロジェクト設計にあります。前半は、最小文化複合施設「HAGISO」や「スターバックス カフェ&アートギャラリー 谷

報道関係者問い合わせ先
有限会社トノコーポレーション（omusubi不動産）
PR担当 佐藤　pr@omusubi-estate.com / 080-6228-6654

NEWS RELEASE

2026年11月6日
有限会社トノコーポレーション

中御殿坂」などを手がけ、数々の“場”のポテンシャルを引き出してきた宮崎晃吉氏が登壇し、人が集まり話題となるお店のつくり方や続け方を直接学びます。後半には、その学びを活かして参加者自身のコンセプトや事業設計のシミュレーション・講評を行う実践的なワークショップを実施し、小商いから「個店化」に向けた具体的な視点を得ることができます。 さらに、ここで生まれたアイデアは、プロジェクト内の「作戦会議」を通じて具体化し、実際の広場を使った「あそびば」で小さく試すことが可能です。出店から個店化、そして活動の拠点づくりへ進む担い手を、実践の場まで継続的に後押しします。





報道関係者問い合わせ先
有限会社トノコーポレーション（omusubi不動産）
PR担当 佐藤　pr@omusubi-estate.com / 080-6228-6654

NEWS RELEASE

2026年11月6日
有限会社トノコーポレーション

【イベント概要】
▼ながるるのまなびば「個性的なお店のつくり方、つづけ方講座」

開催日時： 2026年11月24日（火）19:00-21:00
住所： Spread Rui-cafe&bar-（〒271-0092 千葉県松戸市松戸1873）
料金： 無料
定員： 40名
申込： お申し込みは下記リンク、お電話やメール等でも受付しています。
申込フォーム：https://forms.gle/tP4nj3YDujSvtbeh7
電話：047-366-7086（松戸市都市再生部松戸駅周辺整備振興課 ※平日8:30-17:00）
メール：info@omusubi-estate.com

詳細：https://note.com/sakagawanagaruru/n/nb5ca695e4a7f

【タイムテーブル】

18:45-　　：開場
19:00-19:05 ：ながるるPJとゲストのご紹介
19:05-19:50 ：トーク 宮崎氏の活動紹介
19:50-20:20 ：ワークショップ
20:20-20:35 ：Q&A
20:35-21:00 ：交流会



【ゲストプロフィール】
・宮崎 晃吉 (みやざき みつよし)）
株式会社HAGISO　代表取締役
建築家/一級建築
一般社団法人 日本まちやど協会 副理事
東京藝術大学　藝術未来研究場　特任准教授

群馬県前橋市生まれ。
2008年東京藝術大学大学院修士課程修了後、
磯崎新アトリエ勤務。
2011年より独立し建築設計やプロデュースを行うかたわら、2013年より、自社事業として東京・谷中を中心エリアとした築古のアパートや住宅をリノベーションした飲食、宿泊事業を設計および運営している。hanareで2018年グッドデザイン賞金賞受賞/ファイナリスト選出など。
著書に顧彬彬と共著で「最小文化複合施設ーたまたま住んだ一軒のアパートからはじまる、東京・谷中の物語」など

報道関係者問い合わせ先
有限会社トノコーポレーション（omusubi不動産）
PR担当 佐藤　 pr@omusubi-estate.com / 080-6228-6654

NEWS RELEASE

2026年11月6日
有限会社トノコーポレーション

坂川ながるるプロジェクトについて
「坂川ながるるプロジェクト」は、自然と変わりゆく川の流れのように、持続可能なまちの変化を促す実験として2024年に始動しました。

○始動の背景と目的
松戸駅近郊の坂川周辺は、地域の取り組みが評価され2023年に「かわまち大賞」を受賞するなど景観が向上する一方で、空き家の増加や地域の担い手不足といった課題も抱えています。これらの課題解決に向け、持続的な運営を目指すための仕組みづくりを行っています。

○広場からエリア全体へ広がる未来像
まちの賑わい創出には、積極的に活動する「まちの主役」の存在が不可欠です。これまで本プロジェクトでは、広場で人々の「やってみたい」を具現化するイベントの開催やそのサポートを行なうことで、プレイヤーの発掘・育成と、コミュニティづくりに取り組んできました。今後は、広場での実践を通してステップアップした様々な活動の担い手が、周辺エリアへ活動の場を広げることで、エリア全体の魅力向上へと波及していく循環を目指しています。

https://sakagawanagaruru.com/
https://note.com/sakagawanagaruru

有限会社トノコーポレーションについて（屋号：omusubi不動産）
「自給自足できる街をつくろう」がコンセプトのおこめをつくるフドウサン屋。”顔が見える人と暮らし” を築きたいと、2014年より空き家をつかったまちづくりに軸足をおき、入居者や街の方々と一緒に田んぼや稲刈りをしながら不動産業を行っている。2020年4月には、下北沢のBONUS TRACKに2号店を構え、施設全体の管理とコワーキングスペースの運営を実施。このほか、築60年の社宅をリノベーションした「せんぱく工舎」をはじめとしたシェアアトリエや、松戸市主催の国際フェスティバル「科学と芸術の丘」の実行委員会として企画運営。自分たちの暮らしも、まちの楽しさも、できるだけみんなでつくっていきたい。そんな想いで『自給自足できる街づくり』を目指している。
http://www.omusubi-estate.com/

会社概要
有限会社トノコーポレーション
屋号：omusubi不動産
所在地：
・松戸本店 / 千葉県松戸市稔台1丁目21-1 あかぎハイツ 112
・下北沢 BONUS TRACK店 / 東京都世田谷区代田二丁目36-12
設立：2014年
代表：殿塚 建吾
資本金：500万円
社員数：35名（2026年7月時点）
事業内容：不動産の賃貸・管理・売買、DIY可能賃貸、シェアアトリエ・シェアスペース運営、DIYワークショップ等イベント開催、中古物件リノベーション再販事業、エリアリノベーション事業

報道関係者問い合わせ先
有限会社トノコーポレーション（omusubi不動産）
PR担当 佐藤　pr@omusubi-estate.com / 080-6228-6654